


100億宣言

三協化学株式会社（製造業）

 **三協化学株式会社**
SANKYO CHEMICAL CO.,LTD



三協化学本社ビル

○本社所在地：

愛知県名古屋市中区白壁4-68

○事業概要：

有機薬品・工業用洗浄剤の製造・販売

塗料・シンナー・工業用アルコールの製造・販売

塗膜剥離剤の製造・販売

輸入品原料の在庫販売

○常時使用する従業員：63名

(2025年7月時点)

○現在の売上高：63億円

(2025年7月期)

○法人番号：1180001016729

○Web：https://www.sankyo-chem.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石原 賢

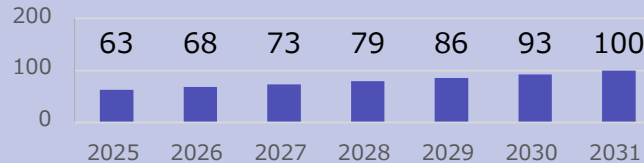
三協化学株式会社（企業理念・ミッション）

当社は1957年創業以来、塗料・工業薬品や洗浄剤の製造を通じて多くの産業の発展に寄与してまいりました。長年にわたり磨き上げてきた化学技術と顧客対応力を強みに、今後は電子・化粧品・医薬分野などより付加価値の高い領域へ事業領域を拡大し、市場ニーズに応じていきます。また、私たちは製造会社から一歩進み、技術提案型のパートナーへと進化します。顧客の課題に寄り添い、共に改善活動を推進することで、より大きな価値を創出してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年の売上高100億円達成に向け、年率8%の成長を目指す。



課題

1. 先端成長分野の拡大に対応しうる生産体制が十分に整備されていない。
2. 次世代製品に対する供給体制が需要の成長に追いついていない。
3. 危険物倉庫の不足により、小口出荷を含む全国規模の物流網が確立できていない。
4. 国際基準に準拠した安全性・リスク管理体制ならびに研究開発・情報発信力が十分でない。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 先端成長分野への事業拡大に対応しうる生産基盤の着実な強化
2. 次世代製品の安定供給を実現するための生産能力の増強
3. 小口出荷を含む全国規模の物流体制を可能にするサプライチェーンの構築
4. 国際基準に準拠した安全性・リスク管理体制の確立と研究開発・情報発信力の継続的な向上

実施体制

- ・ 成長領域への対応力と生産力を着実に高める新製造棟の建設
- ・ 中部地域における自社危険物倉庫の新設と全国出荷体制の確立
- ・ 国際基準に準拠した安全性評価・リスク管理体制の構築と研究開発機能の拡充
- ・ 製品の安全性・環境性・技術情報に関する発信力の強化による市場における認知度の拡大
- ・ 国内外における販路の着実な開拓を通じた先端製品の需要創出

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

重点アクションプラン

当社は、2031年に売上高100億円企業への成長を実現するため、創業以来培ってきた強みのさらなる深化と、新たな分野への挑戦を両輪として、しっかりとした事業基盤の構築を推進してまいります。以下に、その実現に向けた「重点アクションプラン」を策定いたしました。

1.成長領域への事業拡大

工業薬品の分野で長年にわたり磨き上げてきた技術力を基盤とし、公共事業・化粧品・医薬品をはじめとする、より社会に貢献できる成長分野への展開を着実に進めてまいります。あわせて、リサイクル製品やバイオマス原料を活用した環境配慮型製品を順次拡充し、「安全・環境・付加価値」が調和する事業ポートフォリオへの転換を推進いたします。

2.次世代製品に対応する新製造棟による生産力強化

新たな専用製造棟を建設し、これまでの事業領域にとどまらない次世代製品の開発・製造に取り組んでまいります。とりわけ、国の重点施策とも連動する電子材料分野や環境対応分野において、当社の化学技術を活かした新製品を生み出し、より付加価値の高い事業への展開を図ります。自動化・省人化の推進と品質管理機能の向上により、品質の安定化とリードタイムの短縮を実現し、新たな市場のご要望にしっかりと応えてまいります。

3.中部自社危険物倉庫を核とした物流網の構築

危険物倉庫の不足や小口発送対応拠点が限られているという課題に対応するため、中部地域に自社危険物倉庫を新設いたします。これを在庫管理・保管・出荷の拠点とし、危険物の小口～中口出荷に対応した全国規模の物流網を構築することで、お客様への安定供給とサービス品質の向上につなげてまいります。

4.国際競争力を持つ安全・環境対応製品と情報発信の強化

人体への安全性確保や火災リスクの低減といった国際的な課題に対応するため、リスクアセスメント（RA）支援体制の整備と製品ラインナップの充実を図ります。加えて、研究所機能の拡大により国際基準に適合した評価体制を確立するとともに、ウェブサイト・技術資料・販促資料の質的向上を通じて国内外への情報発信力をしっかりと高め、国際市場における信頼性の向上を目指してまいります。

以上の取り組みを一つひとつ着実に進めることにより、当社は「安全・環境・付加価値」を大切に持続的な成長モデルを築いてまいります。既存事業の深化と新たな領域への挑戦を組み合わせ、売上高100億円の達成を目指してまいります。地域社会・お客様・従業員の皆様に対し、より高い価値をお届けし続ける企業として、私たちは一步一步、着実に成長を重ねてまいります。